

2015年4月開設予定(設置認可申請中)

### 観光コミュニティ学部

観光  
デザイン学科

コミュニティ  
デザイン学科

観光コミュニティ学部は、2学科を開設予定。なお、観光デザイン学科は、現・マネジメント学部観光マネジメント学科を発展的に改組して設置するものです。

## ここから始まる未来。 新学部の “とっておき”を紹介

来年度新設予定の2学科は、注目度の高い分野。  
2学科の特徴をご紹介します。

## 観光デザイン学科 (設置認可申請中)

観光デザイン能力を  
実践で鍛える科目が揃っている

### 「基礎ゼミナール(観光)」

観光デザイン学科専門科目  
[2年次 前期課程]



### 「観光デザイナー特殊演習」

観光デザイン学科専門科目  
[3・4年次 後期課程]



こんな講義が  
あります

インターンシップ(就業体験)で、  
新企画を創造!

東日本大震災後、現・観光マネジメント学科の学生たちは、風評被害で観光客が激減した会津若松市でインターンシップ(就業体験)を体験。若い女性のデザイン感覚とアイデアから生まれた「人物観光」という企画は、のちに大手旅行会社から旅行ツアー商品となって販売。観光の力になりました。

観光課題の解決に挑戦する  
特殊演習

観光デザイン学科が育てる「観光デザイナー」は、観光デザインをカタチに変えていくのが仕事。実際の地域や観光の現場に合わせて、事業として軌道にのるように調整していくのも重要な任務です。この科目では、観光業を含む幅広い場で活躍できる観光デザイナーとなれるよう、多くの実地体験を積みみます。

なにが学べるの?

観光で日本を  
元気にするための  
知識と実践が学べる

グローバル・  
ツーリズム

グローバル・ツーリズムとは、世界の観光事情や異文化への知識や理解を深めることで得られる国際的視野、国際感覚のこと。この力は、海外からの観光客を誘致・対応できるホスピタリティ能力(心の込めもたもてなし)につながります。

観光  
マネジメント

観光分野に関する経営学の理論と実務について、豊富な事例を通して学べます。観光分野でのビジネスモデル(収益を上げるビジネスの仕組み)を自ら作り出せる高度なマネジメント能力も獲得できます。

観光  
コンテンツの発掘

自然環境や文化遺産などがもつ観光資源としての価値を学び、地域固有の観光資源を発掘する力を養います。また、それを融合し、地域貢献につながる観光コンテンツをデザインする能力を高めます。

2020年の東京オリンピック控え、今また「観光」が目ざされています。なかでも地域振興やコミュニティの活性化の強力な推進役となる観光は、従来のような観光客を呼び込むための話題性を優先した一過性のイベントではなく、どんな地域にもある美しい風景や脈々と受け継がれた文化、そこで暮らす人々の生活などがスポットに。訪れる人がホッとできる、明日への元気をもらえるような観光が求められています。そのような新しい観光ビジネスの分野が必要とされているのが、地域ならではの観光コンテンツ(資

新しい観光のカタチを  
デザインできる  
女性を育てます!

## 将来イメージ

学んだことは、観光分野の  
さまざまな仕事・職業に  
直結する

### 将来像はこれ



#### 旅行業界 国際系エアライン

外国人を  
日本に迎える仕事や  
CAなど

### 履修モデル

国内外からの  
観光客をおもてなしする  
**グローバル分野モデル**  
たとえば  
「グローバルツーリズム」  
「グローバル観光デザイン」  
「航空産業論」  
を履修すると……



#### 宿泊産業 リゾート テーマパーク ブライダル

マネジメント能力を  
観光でいかせる仕事

観光事業を発展させる  
**マネジメント分野モデル**  
たとえば  
「観光財務論」  
「観光マーケティング」  
「ホテルマネジメント」  
を履修すると……



#### 自治体（公務員） 地域産業 公共機関

観光で地域を  
振興する仕事

地元の良さを発掘して  
発信する  
**観光振興分野モデル**  
たとえば  
「ニューツーリズム」  
「東京観光デザイン」  
「祭りと文化」  
を履修すると……

## 身につく能力

学んで、企画して、実践する  
4年間を通して  
観光デザイン能力を身につける

### 観光デザイン能力を 支える 3つのチカラ

#### ホスピタリティ能力

グローバルな視野を持ち、  
観光客を広く誘致し、  
おもてなしする能力

+

#### マネジメント能力

観光施設を持続可能な  
経営体として  
運営する能力

+

#### 発掘発信能力

新しい観光コンテンツを発掘し、  
広く紹介・宣伝する能力

源)を発見し、それを具体的な形として構想できる「観光デザイン能力」を持つ人材です。観光コミュニケーション学部における観光デザイン学科では、新しい観光をデザインするために欠かせない「ホスピタリティ能力」「マネジメント能力」「発掘発信能力」を養成します。ホスピタリティ能力とは、お客様を温かくおもてなしする心、マネジメント能力は観光施設を持続的・安定的に運営する力です。そして、新しい観光コンテンツを発掘し、それを広く内外に発信し、観光客や企業などを誘致できる力が発掘発信能力です。観光デザイン学科は、これら3つの能力を確実に身につけられるカリキュラムを用意。観光で日本を元気にする力を備えた女性の育成をめざします。海外からの観光客が増え、グローバル化が進む現代の観光では、女性ならではの感性や発想が大きな役割を果たします。この学科で身につけた知識や能力は、旅行業や航空産業、宿泊・観光産業、地域密着型産業、観光で発展をめざす自治体など、さまざまな分野でいかすことができるでしょう。

# コミュニティデザイン学科 (設置認可申請中)

## こんな講義があります

コミュニティデザイン能力を  
実践で鍛える科目が揃っている

### 「コミュニティ論特殊講義」

コミュニティデザイン学科専門科目  
[3・4年次 後期課程]



### 「コミュニティデザイン 演習Ⅰ・Ⅱ」

コミュニティデザイン学科専門科目  
[3・4年次 後期課程]



### 私たちが生きる、 7つのリアルな社会を知る！

「24時間の文化」のひとつであるコンビニエンスストアでは、現在、一人前のお惣菜の販売が増えています。そしてこの傾向から、こうした商品が一人暮らしの高齢者の食生活を支えているという現実が見えてきます。このような「24時間の文化」「食文化」をはじめとする7つの身近なテーマから、社会環境がどのように変化し、現代のコミュニティがどのような課題を抱えているのかを学びます。

### 地域コミュニティの課題解決に 挑戦する演習科目

学校や公園など、子どもの周りには大人の視点では気づかない問題や課題があります。たとえば、そうした課題を取り上げ、地域の環境を子どもの立場で検証し、安全で住みよい環境に改善する解決策を考えます。また、近隣商店街などに注目し、店主や地域住民への現地調査（ヒアリング）を通じて問題点を見つけ、解決策を提案します。

## なにが学べるの？

暮らしやすい  
コミュニティづくりに必要な  
知識と実践が学べる

### コミュニティの 仕組み

暮らしやすい地域づくりの基盤として、自治体の役割や財政の仕組み、法律などが学べます。また、地域金融機関や地場産業の役割などへの知識も高め、住民の視点からまちづくりを考える力を獲得できます。

### コミュニティと 生活

現代社会における仕事、結婚、出産、育児、介護など、女性のライフサイクルを深く学びます。またこれらを通して、女性の視点から、住民主体の生活しやすいコミュニティづくりを考え、実践につなげます。

### 現代の コミュニティ

現代日本社会におけるコミュニティの現状を、ネット社会、食文化、学校など、身近で日常的なテーマから考察。現代社会への理解を深め、暮らしやすいコミュニティづくりへの力が身につきます。

**地域社会を  
もっと元気にする  
コミュニティ  
デザイナーを育てます**

地域のコミュニティが元気になるためには、地域が抱える課題を見つけ出し、地域住民の声に耳を傾け、それをまとめて解決するためのアイデアを創出できる力を持った人材が必要です。また、これからの時代には、新しいコミュニティの創造には、結婚、出産、子育てなどのライフイベントにおいて、地域のコミュニティと深くかわる女性の目線や感性が不可欠です。実際、地域に暮らす女性たちの声が自治体や企業を動かし、一大ムーブメントとなった例は少なくありません。

コミュニティデザイン学科では、新しいコミュニティを生み出すコミュニティデザイナーを育成します。加えて、コミュニティデザイン能力を身につけ強化するために、コミュニティの抱える課題を見つけ出す「発見する力」、課題解決に導く「アイデアを創出できる」「提案する力」、人と人とのつながりを

## 将来イメージ

学んだことは、コミュニティを  
元気にする仕事・職業に  
直結する

### 将来像はこれ



公務員  
行政機関  
公共施設  
公益企業

公共の視点から  
地域コミュニティを  
活性化の仕事

### 履修モデル

行政と地域住民の  
橋渡しとなる  
コミュニティ分野モデル

たとえば

「コミュニティと行財政」  
「コミュニティデザイン」  
「コミュニティ関連法規」  
を履修すると……

地域金融機関  
コミュニティ  
ビジネスなど



民間の視点から  
地域経済、生活を  
豊かにする仕事

地元に着目して  
元気にする  
ビジネス分野モデル

たとえば

「コミュニティと金融」  
「コミュニティビジネス」  
「コミュニティと地場産業」  
を履修すると……

教育・福祉分野の  
NPO・NGO  
など



社会貢献の視点から  
社会の課題・問題を  
解決する仕事

女性の柔軟な感性と  
視点がいかせる  
社会貢献分野モデル

たとえば

「出産・育児のセーフティネット」  
「介護と福祉」  
「コミュニティとまちづくり」  
を履修すると……

## 身につく能力

知識を身につけ、実践で体験し、  
コミュニティデザイン能力を  
身につける

コミュニティデザイン能力を  
支える  
3つのチカラ

### 発見する力

コミュニティの抱える課題を  
見つけ出す能力

+

### 提案する力

課題解決に導くアイデアを  
創出する能力

+

### つなぐ力

人と人とのつながりを創り出す  
コミュニケーション能力と  
ファシリテーション（調整）能力

生み出すコミュニケーション能力と、さまざまな人の考えや意見をまとめるファシリテーション（調整）能力からなる「つなぐ力」を養成。3つの力を鍛え、着実に自分のものとするためのカリキュラムを用意しました。

新しいコミュニティ創出のためには、実際に課題を抱える地域や現場に足を運び、自分の目や耳で確認することがとても重要です。コミュニティデザイン学科では、2年次に学外での体験実習を必修とするなど、実践重視のカリキュラムを組み、教室で学んだ理論を、体験を通して確実に修得できるように図っています。また、特殊講義として「24時間の文化「ネット社会」」「食文化「買い物」といった学生にとって身近でなじみやすいテーマを設定。日常的な問題から、コミュニティが抱える課題にアプローチしていきます。

こうしたカリキュラムによってコミュニティデザイン能力を身につけた女性は、自治体などの公共機関はもちろん、コミュニティビジネス、教育・福祉など幅広い分野での活躍が期待できます。